

# スキル領域とスキル熟達度

## (11)エデュケーション

## スキル領域

職種: エデュケーション

# エデュケーションのスキル領域

専門分野	スキル項目		
職種共通スキル項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>●研修業界動向の把握 市場調査概念と方法論、市場分析、財務分析、分析ツールとモデルの理解と活用、研修のための最新機器ツール、研修関連IT知識、研修業界知識</li> <li>●プロジェクトマネジメント プロジェクト統合マネジメント、プロジェクト・スコープ・マネジメント、プロジェクト・タイム・マネジメント、プロジェクト・コスト・マネジメント、プロジェクト品質マネジメント、プロジェクト人的資源マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・リスク・マネジメント、プロジェクト調達マネジメント</li> <li>●リーダーシップ リーダーシップ</li> <li>●コミュニケーション 2Wayコミュニケーション、情報伝達、情報の整理・分析・検索</li> <li>●ネゴシエーション ネゴシエーション</li> </ul>		
専門分野固有スキル項目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td data-bbox="190 906 572 1165" style="padding: 5px;">研修企画</td><td data-bbox="572 906 2174 1165" style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>●分析、設計、管理 受講者ニーズ、市場ニーズ、講座、コースの設計、講座の管理、コースの管理、分析ツールとモデルの理解と活用、講座、コースの企画、最新IT市場動向、最新技術動向</li> </ul> </td></tr> </table>	研修企画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●分析、設計、管理 受講者ニーズ、市場ニーズ、講座、コースの設計、講座の管理、コースの管理、分析ツールとモデルの理解と活用、講座、コースの企画、最新IT市場動向、最新技術動向</li> </ul>
研修企画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●分析、設計、管理 受講者ニーズ、市場ニーズ、講座、コースの設計、講座の管理、コースの管理、分析ツールとモデルの理解と活用、講座、コースの企画、最新IT市場動向、最新技術動向</li> </ul>		
専門分野固有スキル項目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td data-bbox="190 1165 572 1440" style="padding: 5px;">インストラクション</td><td data-bbox="572 1165 2174 1440" style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>●教授法 インストラクション手法、評価手法、ファシリテーション</li> <li>●コースの開発 eラーニング開発、講座、コースの開発</li> <li>●担当教育分野における専門性 担当教育分野における専門性</li> </ul> </td></tr> </table>	インストラクション	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教授法 インストラクション手法、評価手法、ファシリテーション</li> <li>●コースの開発 eラーニング開発、講座、コースの開発</li> <li>●担当教育分野における専門性 担当教育分野における専門性</li> </ul>
インストラクション	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教授法 インストラクション手法、評価手法、ファシリテーション</li> <li>●コースの開発 eラーニング開発、講座、コースの開発</li> <li>●担当教育分野における専門性 担当教育分野における専門性</li> </ul>		

## スキル熟達度・知識項目

職種: エデュケーション

専門分野: 研修企画

## エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●研修業界動向の把握</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>－市場調査概念と方法論</li><li>－市場分析</li><li>－財務分析</li><li>－分析ツールとモデルの理解と活用</li><li>－研修のための最新機器とツール</li><li>－研修関連IT知識</li><li>－研修業界知識</li></ul>	<p>レベル7</p> <p>レベル6</p> <p>レベル5</p> <p>レベル4</p> <p>レベル3</p>
	<p>研修業界や研修IT技術に関する豊富な知識を有し、エグゼクティブに対して研修プランに関わるコンサルテーションを行うことができる。</p>
	<p>研修業界や研修IT技術に関する知識を有し、研修業務動向に基づいて研修プランをリードすることができる。</p>
	<p>研修業界や研修IT技術に関する知識を有し、研修業務動向に基づいて研修プランを実施することができる。</p>

## エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●プロジェクトマネジメント</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>-プロジェクト統合マネジメント</li><li>-プロジェクト・スコープ・マネジメント</li><li>-プロジェクト・タイム・マネジメント</li><li>-プロジェクト・コスト・マネジメント</li><li>-プロジェクト品質マネジメント</li><li>-プロジェクト人的資源マネジメント</li><li>-プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント</li><li>-プロジェクト・リスク・マネジメント</li><li>-プロジェクト調達マネジメント</li></ul>	<p>レベル7</p> <p>レベル6</p> <p>レベル5</p> <p>レベル4</p> <p>レベル3</p>
	<p>研修講座の企画開発プロジェクトの責任者として、研修カリキュラムの開発、実行において、プロジェクト計画策定、実施、変更管理等のプロジェクトマネジメント全工程を遂行することができる。</p>
	<p>研修講座の企画開発プロジェクトの責任者として、研修カリキュラムの開発、実行において、プロジェクト計画策定、実施、変更管理等のプロジェクトマネジメント全工程を遂行することができる。</p>
	<p>研修講座の企画開発プロジェクトにおいて、特定講座または研修コース開発のリーダとして、プロジェクト計画策定、実施、変更管理等の主要なプロジェクトマネジメントのいずれかを行うことができる。</p>

## エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●リーダーシップ</p>	レベル7
<p>【知識項目】</p> <p>リーダーシップ</p>	レベル6 全社的なまたはグローバルな規模で研修プロフェッショナルとして認知されており、研修企画業務全般を指揮、リードすることができる。
	レベル5 マルチファンクションな規模で、研修プロフェッショナルとして認知されており、研修企画業務を指揮、リードすることができる。
	レベル4 特定講座または研修コース開発のリーダとして、プロジェクトをリードする上で必要となる、チームワーク、責任性、実行力などの基本的資質を発揮し研修企画業務に従事することができる。
	レベル3

## エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●コミュニケーション</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- 2Wayコミュニケーション</li><li>- 情報伝達</li><li>- 情報の整理・分析・検索</li></ul>	<p>レベル7</p> <p>レベル6</p> <p>レベル5</p> <p>レベル4</p> <p>レベル3</p>
	<p>研修カリキュラムの設計、開発において、他のメンバとの適切な2Wayコミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行い、ガイドしリードすることができる。</p>
	<p>日々の研修企画業務において、他のメンバとの適切な2Wayコミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行い、アドバイスを与えることができる。</p>
	<p>特定講座または研修コース開発のリーダとして、他のメンバとの適切な2Wayコミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行い、共に研修企画業務を実施することができる。</p>

## エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度
<p>【職種共通スキル項目】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●ネゴシエーション</li></ul>	レベル7
<p>【知識項目】</p> <p>—ネゴシエーション</p>	レベル6 <p>研修企画業務の総括的な実施において、エグゼクティブまたはチームメンバやパートナーとゴールを設定し、論理的根拠に基づき課題に関する合意を形成し、複雑なネゴシエーションをリードすることができる。</p>
	レベル5 <p>研修企画業務の実施において、チームメンバやパートナーとゴールを設定し、論理的根拠に基づき課題に関する合意を形成し、ネゴシエーションをリードすることができる。</p>
	レベル4 <p>研修企画業務の実施において、チームメンバやパートナーとゴールを設定し、論理的根拠に基づき課題に関する合意を形成することができる。</p>
	レベル3

## エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●分析、設計、管理</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>－受講者ニーズ、市場ニーズ</li><li>－講座、コースの設計</li><li>－講座の管理、コースの管理</li><li>－分析ツールとモデルの理解と活用</li><li>－講座、コースの企画</li><li>－最新IT市場動向</li><li>－最新技術動向</li></ul>	<p>レベル7</p> <p>複数講座に関する研修企画業務の分析、設計、管理において、総括的に指導、リードすることができる。</p> <p>レベル6</p> <p>特定講座に関する研修企画業務の分析、設計、管理を行うとともに、他者を指導することができる。</p> <p>レベル5</p> <p>特定コースに関する研修企画業務の分析、設計、管理を行うとともにコンテンツ開発を行うことができる。</p> <p>レベル4</p> <p>レベル3</p>

## スキル熟達度・知識項目

職種: エデュケーション

専門分野: インストラクション

## エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●研修業界動向の把握</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>－市場調査概念と方法論</li><li>－市場分析</li><li>－財務分析</li><li>－分析ツールとモデルの理解と活用</li><li>－研修のための最新機器とツール</li><li>－研修関連IT知識</li><li>－研修業界知識</li></ul>	<p>レベル7</p> <p>研修業界や研修IT技術に関する豊富な知識を有し、エグゼクティブに対して研修インストラクション業務に関わるコンサルテーションを行うことができる。</p> <p>レベル6</p> <p>研修業界や研修IT技術に関する知識を有し、研修業務動向に基づいて研修インストラクション業務をリードすることができる。</p> <p>レベル5</p> <p>研修業界や研修IT技術に関する知識を有し、研修業務動向に基づいて研修インストラクション業務を実施することができる。</p> <p>レベル4</p> <p>研修業界や研修IT技術に関する知識を有し、同一職種の上位者の指導の下、研修インストラクション業務を実施することができる。</p> <p>レベル3</p>

## エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度
<b>【職種共通スキル項目】</b> <b>●プロジェクトマネジメント</b>	レベル7
<b>【知識項目】</b> -プロジェクト統合マネジメント -プロジェクト・スコープ・マネジメント -プロジェクト・タイム・マネジメント -プロジェクト・コスト・マネジメント -プロジェクト品質マネジメント -プロジェクト人的資源マネジメント -プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント -プロジェクト・リスク・マネジメント -プロジェクト調達マネジメント	レベル6 研修インストラクション業務責任者として、研修インストラクション業務全工程について、研修業務担当者に対する適切な業務実施計画管理を行い、業務を遂行することができる。
	レベル5 研修インストラクション業務責任者として、研修インストラクション業務全工程について、研修業務担当者に対する適切な業務実施計画管理を行い、業務を遂行することができる。
	レベル4 研修インストラクション業務リーダとして、研修業務担当者に対する適切な業務実施計画管理を行い、業務を遂行することができる。
	レベル3 同一職種の上位者の指導の下、研修インストラクション業務を遂行することができる。

## エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●リーダーシップ</p>	レベル7
<p>【知識項目】</p> <p>リーダーシップ</p>	レベル6 全社的なまたはグローバルな規模で研修プロフェッショナルとして認知されており、研修インストラクション業務全般を指揮、リードすることができる。
	レベル5 マルチファンクションな規模で、研修プロフェッショナルとして認知されており、研修インストラクション業務を指揮、リードすることができる。
	レベル4 研修インストラクション業務リーダとして、研修業務担当者をリードし、適切に業務を遂行することができる。
	レベル3 同一職種の上位者の指導の下、インストラクション業務に従事することができる。

## エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度
<b>【職種共通スキル項目】</b>  ●コミュニケーション  <b>【知識項目】</b> -2Wayコミュニケーション -情報伝達 -情報の整理・分析・検索	レベル7
	レベル6  研修インストラクション業務において、受講者やメンバとの適切な2Wayコミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行い、ガイドし、リードすることができる。
	レベル5  研修インストラクション業務において、受講者やメンバとの適切な2Wayコミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行い、アドバイスを与えることができる。
	レベル4  研修インストラクション業務リーダとして、受講者やメンバとの適切な2Wayコミュニケーション、情報伝達、情報の処理を行い、研修インストラクション業務を実施することができる。
	レベル3  同一職種の上位者の指導の下、受講者やメンバと適切なコミュニケーションを図り、研修インストラクション業務を実施することができる。

## エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度
<p>【職種共通スキル項目】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●ネゴシエーション</li></ul>	レベル7
<p>【知識項目】</p> <p>—ネゴシエーション</p>	レベル6 研修インストラクタとして、研修インストラクション業務の総括的な実施において、ゴールを設定し、論理的根拠に基づき課題に関する合意を形成し、複雑なネゴシエーションをリードすることができる。
	レベル5 研修インストラクタとして、研修インストラクション業務の実施において、ゴールを設定し、論理的根拠に基づき課題に関する合意を形成し、ネゴシエーションをリードすることができる。
	レベル4 研修インストラクタとして、研修インストラクション業務の実施において、ゴールを設定し、論理的根拠に基づき課題に関する合意を形成することができる。
	レベル3 同一職種の上位者の指導の下、研修インストラクタとして、担当する研修業務において必要な情報やデータを、ネゴシエーションを通じて獲得することができる。

## エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●教授法</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>－インストラクション手法</li><li>－評価手法</li><li>－ファシリテーション</li></ul>	<p>レベル7</p> <p>教授法において、効果的、効率的な方法論を確立し実践している。 また、複雑で困難な状況においても、適切な教授法で指導できる。</p>
	<p>レベル6</p> <p>教授法において、確立された方法論を実践している。 また、さまざまな状況においても、適切な教授法で指導できる。</p>
	<p>レベル5</p> <p>確立された教授法に関する知識を有し、これらを用いて研修を実践できる。</p>
	<p>レベル4</p> <p>同一職種の上位者の指導の下、確立された教授法に関する知識を有し、研修を実践できる。</p>
	<p>レベル3</p>

## エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●コースの開発</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>－eラーニング開発</li><li>－講座、コースの開発</li></ul>	<p>レベル7</p> <p>コース開発において、内外から第一人者として認知されている。また、コース開発者としての豊富な経験、実績を有し、外部講演実績や著作も複数ある。</p>
	<p>レベル6</p> <p>コース開発において、専門家として認知されている。また、コース開発者としての十分な経験、実績を有し、社内講演実績や著作もある。</p>
	<p>レベル5</p> <p>コース開発を行い得る豊富な知識を有する。また、コース開発者としての経験、実績を有し、研修チームをリードできる。</p>
	<p>レベル4</p> <p>コース開発を行い得る知識を有する。また、同一職種の上位者の指導の下、コース開発者として、研修コースの開発を行うことができる。</p>
	<p>レベル3</p>

## エデュケーションのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●担当教育分野における専門性</p>	レベル7
<p>【知識項目】</p> <p>－担当教育分野における専門性</p>	レベル6
	レベル5
	レベル4
	レベル3